

○事業所名	アオハル		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33人	(回答者数) 27人
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 15日		令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・幅広い活動の実施	・庭を使つての運動や野菜の栽培、個室を使つてのスヌーズレンなど、施設の環境を活かした活動を企画している ・季節に合わせた活動やイベントを行っている ・利用者の要望を聞いて、活動やイベントに取り入れている	・マンネリ化のご意見もいただいたので、利用者のみならず保護者からも活動に対するご要望を募る
2	・要望を基に月間目標を決めている	・「忘れ物に気を付けたい」「身の回りのことをできるようになって欲しい」といった要望から、月間目標を設定し、チェックシートなどのツールを用いて支援を行っている ・目標に対する評価を行い、表彰を行っている	・面談以外でも、個々の職員による聞き取り、日々の支援の中で利用者が頑張りたいと思っていることを見つけるなどして要望を汲み取り、共有を行う
3	・本人の意思を確認した上での活動実施	・来所時に一日のスケジュールを掲示と読み上げにより利用者にお伝えし、活動の説明を聞いた上で参加するかしないかを定めることができるようにしている。その日の状態により、集団活動に参加できない(したくない)場合も、必要に応じて個別で活動を行えるようにしている。	・活動に参加しやすいように、より分かりやすく簡略化した手順表や説明の作成を行う

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者と職員、職員同士の情報伝達に漏れが生じること	・保護者や他職員から聞き取った情報を記録していないことがある	・HUGのケア記録欄や保護者との連絡事項欄を活用や、職員間の連絡ノートを用いて、全職員が確認できる形で記録を残す
2	・保護者が参加できるイベントの開催	・保護者イベントを開催しているが、十分に周知できていない ・イベント内容が運動に偏っていた	・保護者イベントを開催する際には、個別で案内を作成する ・年に複数回開催するにあたり、活動内容の幅を広げる
3	・地域交流の機会が少ない	・うたのここの合同イベントは複数回開催しているが、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会を設けることができていない	・土曜日の個別支援やグループ活動の際に、近隣の児童館などを利用する